

相模原 AWC チューターへのミニインタビュー

Q1. アカデミックライティングセンターでチューターをしてみて、身につけてきたと

思えるスキルは？

- ・コミュニケーション力です。予約来室時に相談者の学生さんとお話しながら、よく考えを聞き気持ちを思いやり、課題を一緒に解決していくことができるようになりました。
- ・相手に問いかけ、学生さん自身がよく考え気づくような時間をもてるように、工夫ができるようになりました。
- ・相談者の悩んでいる部分に耳をよく傾けるようなセッションができるようになってきました。
- ・取り組む学術的文章作成について、どこが本当に解決したい部分なのか、どの作業工程が相談前までにうまく取り組めなかった部分なのかを、相談者と明確にすることができるようになりました。
- ・相談時間内に原稿の論理展開について筋道をたて、「今すぐやるべきこと」と「次回以降にやるべきこと」とを計画できるよう、判断力がついてきました。
- ・相談してくれた学生さんから、些細な一言でも大事に拾ってあげて、原稿の推敲に役立ててもらえることができるようになりました。
- ・すでに書かれた文章を添削するというのではなく、「ご自身の書きたいこと」と「学術的な論文としての適正さ」を相談者の学生さんと一緒に考えることで、実りある支援ができるようになりました。

Q2. 得意な支援内容は？

- ・プレゼン資料のセッションです。
- ・青山スタンダード科目などのレポートです。
- ・書き始めたばかり、もしくは構想を練る時点の相談を受けることが多く得意です。
- ・参考文献リストの作成方法です。
- ・文章の構成についての相談を担当することが多いです。構想段階で全体に目配りし熟考できるように気を配っています。

